

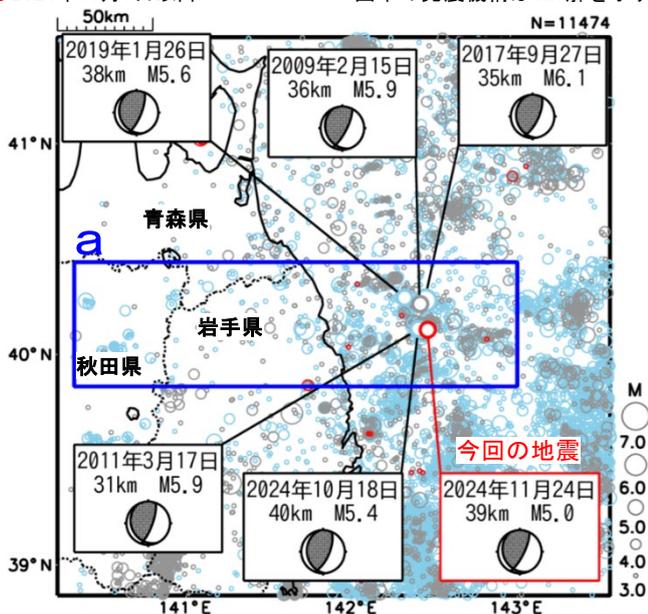
11月24日 岩手県沖の地震

震央分布図

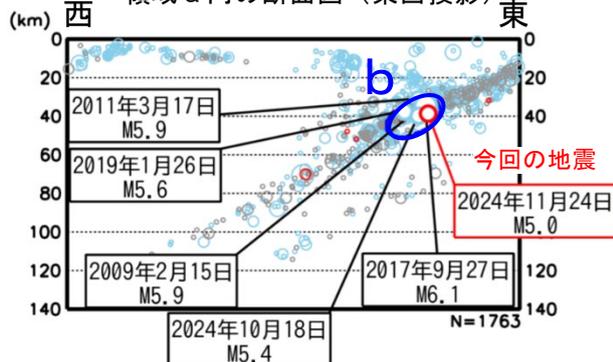
(1997年10月1日～2024年11月30日、
深さ0～140km、M≥3.0)

- 1997年10月1日～2011年2月28日
- 2011年3月1日～2024年10月31日
- 2024年11月1日以降

図中の発震機構はCMT解を示す



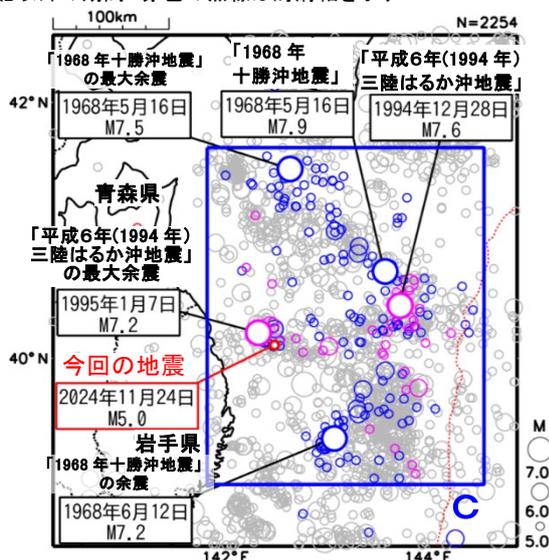
領域 a 内の断面図 (東西投影)



震央分布図

(1919年1月1日～2024年11月30日、
深さ0～100km、M≥5.0)

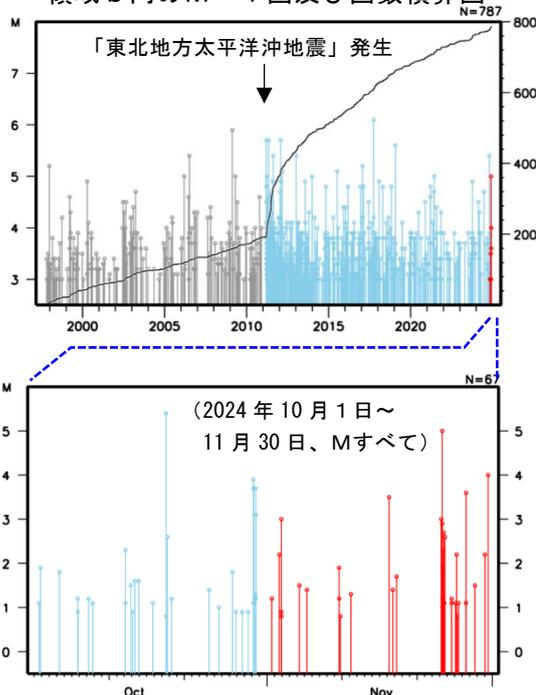
- 1968年5月1日～7月31日
- 1994年12月1日～1995年2月28日
- 2024年11月1日以降
- 上記以外の期間 赤色の点線は海溝軸を示す



2024年11月24日08時22分に岩手県沖の深さ39kmでM5.0の地震（最大震度3）が発生した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。発震機構（CMT解）は西北西－東南東方向に圧力軸を持つ型である。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）は「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」（以下、「東北地方太平洋沖地震」）の発生以降、地震活動が活発で、M5～6程度の地震が時々発生しており、2017年9月27日にはM6.1の地震（最大震度4）が発生している。また、先月の10月18日にもほぼ同じ場所でM5.4の地震（最大震度3）が発生している。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、1968年5月16日に「1968年十勝沖地震」（M7.9、最大震度5、死者52人）や、1994年12月28日に「平成6年(1994年)三陸はるか沖地震」（M7.6、最大震度6、死者3人）が発生するなどM7を超える地震が時々発生している（被害は「日本被害地震総覧」による）。

領域 c 内の M-T 図

